

## 別添様式3

## 講 師 一 覧

事業者名 株式会社 インマイライフ

研修事業の名称 介護職員初任者研修

3年4月 現在

科目番号／項目番号／項目名	講師名	資格等	専任・兼任
1-1 【職務の理解】 ・多様なサービスの理解	島田善信	・社会福祉士・介護福祉士	兼任
	藤岡昭典	・社会福祉士・介護福祉士 ・介護支援専門員	兼任
1-2 【職務の理解】 ・介護職の仕事内容、働く現場の理解	藤岡昭典	・社会福祉士・介護福祉士 ・介護支援専門員	兼任
	島田善信	・社会福祉士・介護福祉士	兼任
2-1 【介護における尊厳の保持・自立支援】 ・人権と尊厳を支える介護	藤岡昭典	・社会福祉士・介護福祉士 ・介護支援専門員	兼任
	飯田 崇	・介護福祉士	兼任
2-2 【介護における尊厳の保持・自立支援】 ・自立に向けた介護	飯田 崇	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
3-1 【介護の基本】 ・介護職の役割、専門性と多職種との連携	飯田 崇	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任

\*項目ごとに担当講師を記載すること。

\*病気等による急な講、担当することが想定される講師すべてを記載すること。

## 別添様式3

## 講 師 一 覧

事業者名 株式会社インマイライフ  
研修事業の名称 介護職員初任者研修

3年 4月 現在

科目番号／項目番号／項目名	講師名	資格等	専任・兼任
3-2 【介護の基本】 ・介護職の職業倫理	飯田 崇	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
3-3 【介護の基本】 ・介護における安全の確保とリスクマネジメント	飯田 崇	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
3-4 【介護の基本】 ・介護職の安全	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
4-1 【介護・福祉サービスの理解と医療との連携】 ・介護保険制度	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
4-2 【介護・福祉サービスの理解と医療との連携】 ・医療との連携とリハビリテーション	和田耕一朗	作業療法士	兼任
	徳田光香	作業療法士	兼任

\*項目ごとに担当講師を記載すること。

\*病気等による急な講師変更への対応も考慮し、担当することが想定される講師すべてを記載すること。

## 別添様式3

## 講 師 一 覧

事 業 者 名 株式会社インマイライフ  
研修事業の名称 介護職員初任者研修

3年 4月 現在

科目番号／項目番号／項目名	講師名	資格等	専任・兼任
4-3 【介護・福祉サービスの理解と医療との連携】 ・障害福祉制度及びその他の制度	下本律子	介護福祉士	兼任
	上田康平	介護福祉士	兼任
5-1 【介護におけるコミュニケーション技術】 ・介護におけるコミュニケーション	下本律子	介護福祉士	兼任
	上田康平	介護福祉士	兼任
5-2 【介護におけるコミュニケーション】 ・介護におけるチームのコミュニケーション	上田康平	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・支援専門員	兼任
6-1 【老化の理解】 ・老化に伴うこころとからだの変化と日常	清本里恵	准看護師	兼任
	末次美穂	介護福祉士	兼任
	山下頼子	准看護師	兼任
6-2 【老化の理解】 ・高齢者と健康	清本里恵	准看護師	兼任
	末次美穂	介護福祉士	兼任

\*項目ごとに担当講師を記載すること。

\*病気等による急な講師変更への対応も考慮し、担当することが想定される講師すべてを記載すること。

## 別添様式3

## 講 師 一 覧

事 業 者 名 株式会社インマイライフ  
研修事業の名称 介護職員初任者研修

3年 4月 現在

科目番号／項目番号／項目名	講師名	資格等	専任・兼任
7-1 【認知症の理解】 ・認知症を取り巻く状況	末次美穂	介護福祉士	兼任
	清本里恵	准看護師	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
7-2 【認知症の理解】 ・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	末次美穂	介護福祉士	兼任
	清本里恵	准看護師	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
7-3 【認知症の理解】 ・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	末次美穂	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
7-4 【認知症の理解】 ・家族への支援	林寛子	介護福祉士	兼任
	西山充芳	介護福祉士	兼任
8-1 【障害の理解】 ・障害の基礎的理解	林寛子	介護福祉士	兼任
	西山充芳	介護福祉士	兼任

\*項目ごとに担当講師を記載すること。

\*病気等による急な講師変更への対応も考慮し、担当することが想定される講師すべてを記載すること。

## 別添様式3

## 講 師 一 覧

事 業 者 名 株式会社インマイライフ  
研修事業の名称 介護職員初任者研修

3年 4月 現在

科目番号／項目番号／項目名	講師名	資格等	専任・兼任
8-2 【障害の理解】 ・障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	林寛子	介護福祉士	兼任
	西山充芳	介護福祉士	兼任
8-3 【障害の理解】 ・家族の心理、かかわり支援の理解	西山充芳	介護福祉士	兼任
	下本律子	介護福祉士	兼任
9-1 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・介護の基本的な考え方	下本律子	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
9-2 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・介護に関するこころのしくみの基礎的理解	下本律子	介護福祉士	兼任
	田中恵	介護福祉士	兼任
9-3 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・介護に関するからだのしくみの基礎的理解	下本律子	介護福祉士	兼任
	田中恵	介護福祉士	兼任

\*項目ごとに担当講師を記載すること。

\*病気等による急な講師変更への対応も考慮し、担当することが想定される講師すべてを記載すること。

## 別添様式3

## 講 師 一 覧

事 業 者 名 株式会社インマイライフ  
研修事業の名称 介護職員初任者研修

3年 4月 現在

科目番号／項目番号／項目名	講師名	資格等	専任・兼任
9-4 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・生活と家事	上田康平	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
9-5 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・快適な居住環境整備と介護	上田康平	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
9-6 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	和田寛子	作業療法士	兼任
	徳田光香	作業療法士	兼任
9-7 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・移乗・移動に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	和田耕一朗	作業療法士	兼任
	徳田光香	作業療法士	兼任
9-8 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	村上大介	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任

\*項目ごとに担当講師を記載すること。

\*病気等による急な講師変更への対応も考慮し、担当することが想定される講師すべてを記載すること。

## 別添様式3

## 講 師 一 覧

事 業 者 名 株式会社インマイライフ  
研修事業の名称 介護職員初任者研修

3年 4月 現在

科目番号／項目番号／項目名	講師名	資格等	専任・兼任
9-9 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	下本律子	介護福祉士	兼任
	田中 恵	介護福祉士	兼任
9-10 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	田中恵	介護福祉士	兼任
	林 寛子	介護福祉士	兼任
9-11 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	林 寛子	介護福祉士	兼任
	田中 恵	介護福祉士	兼任
9-12 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護	島田善信	・社会福祉士・介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
9-13 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・介護過程の基礎的理解	島田善信	・社会福祉士・介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任

\*項目ごとに担当講師を記載すること。

\*病気等による急な講師変更への対応も考慮し、担当することが想定される講師すべてを記載すること。

## 別添様式3

## 講 師 一 覧

事 業 者 名 株式会社インマイライフ  
研修事業の名称 介護職員初任者研修

3年 4月 現在

科目番号／項目番号／項目名	講師名	資格等	専任・兼任
9-14 【こころとからだのしくみと生活支援技術】 ・総合生活支援技術演習	下本律子	介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
10-1 【振り返り】 ・振り返り	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任
	下本律子	介護福祉士	兼任
10-2 【振り返り】 ・就業への備えと研修終了後における継続的な研修	島田善信	・社会福祉士・介護福祉士	兼任
	堀内 健	介護福祉士・介護支援専門員	兼任

\*項目ごとに担当講師を記載すること。

\*病気等による急な講師変更への対応も考慮し、担当することが想定される講師すべてを記載すること。